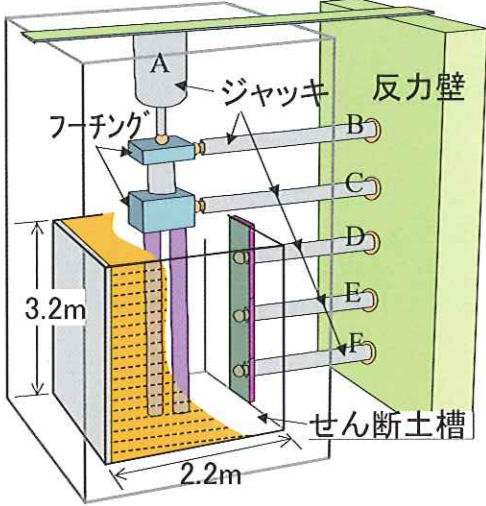
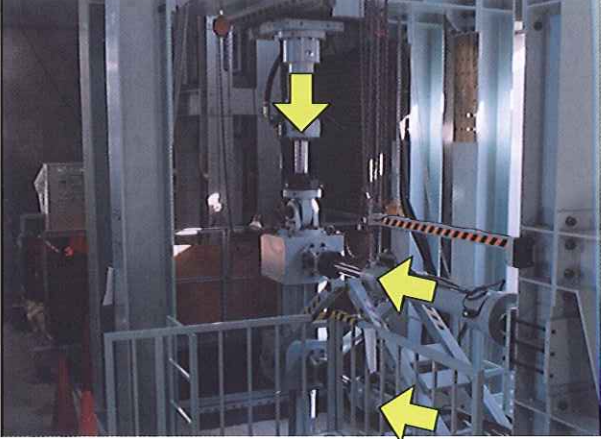


名称	基礎構造物の動・静的載荷試験装置															
概要	動・静的載荷力を基礎構造物に付与させ、地震時の慣性力および地盤変位が基礎構造物に作用した場合の基礎構造物の挙動を調べる装置であります。															
特徴・諸元	<p>列車通過時の繰返し荷重、地震時の高速載荷荷重を動的に基礎構造物（実物の1/5）に作用させることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャッキA、B、Cにより、基礎構造物に水平力・鉛直力・モーメントを静的に作用できます。 ・ジャッキD、E、Fにより、基礎構造物に地盤変位を静的に作用できます。 ・ジャッキAにより、基礎構造物に地震時、列車通過時の鉛直力を作用できます。 <p>◆ 主要諸元</p> <table border="1" data-bbox="331 651 587 954"> <tr> <td data-bbox="331 651 587 696">〔載荷能力〕</td> <td data-bbox="587 651 1442 696">ジャッキA：+500（-280）kN</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 696 587 730">〔応力制御・変位制御〕</td> <td data-bbox="587 696 1442 730">ジャッキB：±100kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="587 730 1442 763">ジャッキC：±100kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="587 763 1442 797">ジャッキD：±100kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="587 797 1442 831">ジャッキE：±100kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="587 831 1442 864">ジャッキF：±100kN</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 909 587 954">〔土槽寸法〕</td> <td data-bbox="587 909 1442 954">内幅2m×内奥行き2m×内高さ3m</td> </tr> </table>		〔載荷能力〕	ジャッキA：+500（-280）kN	〔応力制御・変位制御〕	ジャッキB：±100kN		ジャッキC：±100kN		ジャッキD：±100kN		ジャッキE：±100kN		ジャッキF：±100kN	〔土槽寸法〕	内幅2m×内奥行き2m×内高さ3m
〔載荷能力〕	ジャッキA：+500（-280）kN															
〔応力制御・変位制御〕	ジャッキB：±100kN															
	ジャッキC：±100kN															
	ジャッキD：±100kN															
	ジャッキE：±100kN															
	ジャッキF：±100kN															
〔土槽寸法〕	内幅2m×内奥行き2m×内高さ3m															
	<p>載荷装置全体（概要図）</p>  <p>載荷装置写真</p> 															
担当部署	構造物技術研究部 基礎・土構造															